



だんだん涼しくなってきましたね。動物たちにとっても過ごしやすい季節になってきました。季節が変わり始め、衣替えの時期。動物たちは換毛期に入り、被毛の抜け代わりの季節です。これからどんどん被毛が生え変わり夏毛から冬毛へ。うちの愛犬も毎日ブラッシングとコロコロの併用です。とってもとってもキリがない。季節の変わり目は風邪を引きやすくなります。飼い主さんも体調管理に気を付けてくださいね。おいしい物をいっぱい食べて、風邪ひかないように栄養を付けないと(*´Д｀) 秋はおいしい物いっぱい、困ります。



疥癬ってなに？

今日は疥癬^{かいせん}について！！

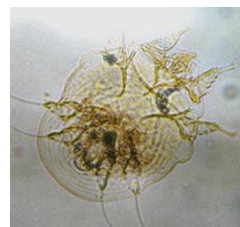
＊ヒゼンダニ(疥癬虫)が寄生することにより、激しい痒みが生じる疾患です

《イセンコウヒゼンダニ》

《ネコショウセンコウヒゼンダニ》

＊わずかな数の寄生でも痒みが生じます。

※検査をしても疥癬虫が見つからないことがあります。



＊他の動物にも感染する病気です。

＊あまりにも激しい痒みのために「夜も眠れない」「食事をとらない」「体重が減る」

などの症状がみられることがあります。

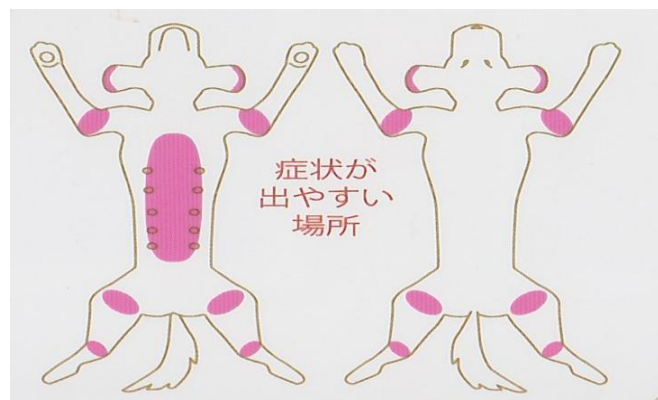
どんな症状が出るの？

＊非常に激しい痒みが生じます。

＊耳のフチや肘、踵、腹部に痒みとともに

フケやブツブツがでます。

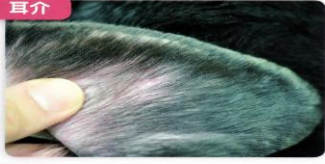
＊飼い主の方にも痒みや湿疹がみられる場合があります。



症 状

軽症例

耳介



耳介



肘



胸部



膝



腹部



重症例

顔面



顔面



耳介



腹部



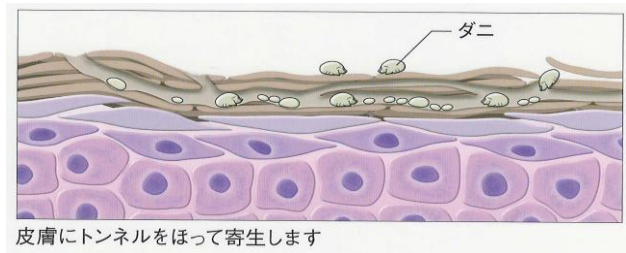
この病気にかかる原因とは...

- ① 感染動物との接触（感染している野良猫と遊んでいませんか？）
- ② 感染動物がいた場所への接触（感染している野生動物の通り道など）

検査の仕方

皮膚の中に寄生するため、皮膚をかきとり(出血する事があります)

顕微鏡で虫体や虫卵を調べます。



治 療

注射や滴下剤で治します。

病院で毎回検査し、ダニが完全に居なくなるまで治療を続けます。

ご家庭でのケア

疥癬は感染力が強いので、ご自宅で飼育しているすべての犬・猫を治療しましょう。

再発することがあります。その際には獣医師と相談しながら治療を進めましょう。

ご家族に湿疹が出た場合には、病院を受診しましょう。

